



ぼっかぼか

うさぎぐみ



うさぎぐみになって1ヶ月が経ちました。新しいお部屋にもすっかり慣れ、少しずつ落ち着いて遊べるようになってきました。暖かくなり、長久保公園には花や虫がたくさん出てきたので、子ども達は夢中です！
先日は保護者会へのご参加ありがとうございました。園での様子を簡単にお話しさせていただきましたが、ぼっかぼかでもうさぎぐみの一日の流れを写真付きでご紹介したいと思います。



◆◆◆外遊び◆◆◆

4グループに分かれて長久保公園や屋上園庭に行きます。

外へ行く時は自分で帽子や靴下を取り、頑張って準備をしています。

難しかったりうまくできない時は「やって」と言う事も定着してきています。最近では「こっちが前？」と前後を意識するような姿も見られるようになってきました。自分でやってみたこと・できたことをたくさん褒めてやる気に繋げながら、毎日の準備を行っています。

◆◆◆食事・室内遊び◆◆◆

部屋に戻ってきたら帽子靴下を自分の場所にしまい、ズボンを脱ぎます。

少しずつ畳むことに興味を持ちはじめ、大人の真似をしながら自分なりに畳んで、嬉しそうに持ってきてくれます。大人と一緒に畳んでみる、半分に畳んでみるなど小さな課題を作ることで「できた！」という達成感を感じられるようにしています。その後オムツ交換・水分補給をして室内遊び。そしてお待ちかねの食事タイムです！

ごはんの準備が始まると「待っててもいい!？」と嬉しそうに待ち椅子に集まってきます(^)待ち椅子で待つこともできるようになってきて、大人の「待っててね」をよく聞いてくれます。きちんと待ってくれた時には「座っていられてすごいね！待っててくれてありがとう！」と、子どもたちに感謝の気持ちを伝えることも大切にしています。

◆◆◆昼寝・おやつ◆◆◆

食事の後は大人と一緒に上の服を脱ぎ、布団へ。進級当初は興奮状態でなかなか自分で入眠できないことが続きましたが、もうすっかり落ち着いてほとんどの子が自立睡眠をしています。昼寝後はすっきり起きる子、

しばらく起きられず布団から離れない子と、様々です(笑)

カゴから自分の洋服を取り、着替えます。脱ぐのは腕を下に抜くのがまだ難しいので、大人が手伝いながら一緒に行っています。少し援助をしながら自分で出来るところは見守り、たくさん褒めながら着脱への意欲に繋げています。その後トイレに行き、おやつです。